

祖父母世代向け講座 2014

孫育て講座『今の子育てと祖父母の役割』

日 時： 2014年11月28日(土) 10:30~12:00
場 所： 青葉区地域子育て支援拠点ラフール 研修室
講 師： NPO 法人 孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子
対 象： 1歳半から未就学児の孫を持つ祖父母
参加者： 10名

ラフールでは4年前より、初めてお孫さんを迎えた祖父母の皆さんに向けて「最近の子育てや子育て当事者の置かれている現状を知る」講座を孫まご講座と称して開催して参りました。そんな中から生まれてきたニーズが「お孫さんと関わる上での悩みや迷いの解消」でした。

そこで今回は、NPO 法人孫育て・ニッポン理事長：棒田さんを講師にお招きし、

①孫との関わり方

(叱り方、伝え方、可愛がり方)

②子育ての中での祖父母の役割

祖父母として子育て世帯との関わり方

③子育て支援情報の収集方法

祖父母が利用できる子育て(孫育て)相談の内容で、孫育て講座を開催しました。



講師自己紹介に続き、2人組での自己紹介とワーク&ディスカッションを開始。初めは控えめだった話し声が、しだいに緊張もほぐれ、会場もにぎやかに。



お孫さん1人という方がいれば4人という方も…。年齢も生後半年という方がいれば4歳という方も…。状況は様々ですが、娘さんや息子さんの子育てを応援したいと日常的にお孫さんを預かっている方がたくさんいらっしゃいました。

『現在の悩みや不安』では、「泣かれてしまった時の対処法」「孫は叱ってもいいのか」など同じ悩みや苦労話がありました。初めて出会ったにもかかわらず意気投

合されている姿もみられました。

他に、食事に関する悩みとして「ママに頼まれた通りに食べさせることが大変」という声が集まりました。ママのやり方やこだわり疑問を持ちつつも、言う通りにしていると胸の内を話される方もいました。

「預かっていてヒヤリとしたこと」も多数出てきて、ご自身が気づかない事や遭遇したことがない話に一同息をのむ場面もありました。

そんな中、棒田さんから「自分が預かったからと言って、自分達だけで何とかしようと思わないで」とアドバイス。

「祖父母は最後の砦ではない」「頑張り過ぎないで」「自分が無理な時は対策をたてて」

「祖父母も誰かに頼っていい」そんな言葉に、皆さんホッとされていました。

「自分にとって何人目かの孫かではなく、その夫婦にとって何人目の子どもなのか考えてあげて」「初めての子育ては今も昔も同じ、わからないからこそ神経質や心配症になりがち」と、子育て当事者を理解してあげて欲しいというメッセージもありました。

『子どもとの遊び方のヒント』や『将来お孫さんと一緒にやってみたいこと』も話し、夢や希望を語り合う明るい表情の皆さんの姿もみられました。



続いて『青葉区の子育て情報』『相談窓口』など地域の子育て支援資源紹介。ラフールの広場見学や広場内情報掲示の閲覧もして講座は終了しました。

会場では棒田さんへの個別質問が続き、祖父母の皆さんの話をする場・話を聞いてもらえる場へのニーズの高さを改めて感じました。

また、祖父母を頼りながら仕事と子育ての両立を目指している子育て世代の姿も浮き彫りにされ、祖父母を含めた子育て支援の必要性を再確認しました。